

申29号 組合員一人1要求運動に基づく申し入れ交渉経過②

<共通>

4項、アルコール検知器について、感染症対策として、UVキャビネット等を導入しての除菌を行うこと。

<回答>必要な予防対策は実施していく考えである。

(組) 毎日、多数の乗務員が使うもので、除菌の必要性の声が出ている。

(会) 当初から考えていたところではあるが、物が難しいと思っている。いつまでにとは言えないが導入を検討しているところである。

必要性を確認し、早急に導入するべく訴えています！

5項、運転士試験の廃止に伴い、運転士を希望している社員が運転士になれない理由の説明もなく不満の声が多く出ている。運転士に懲憑する基準を明確にすること。また希望者を最優先とすること。

<回答>社員の運用については、任用の基準に則り取り扱うこととなる。

(組) 運転士を希望しているが、声がかからずになぜなれないのかも分からないという不満の声がある。また、逆に希望していないのに適性検査を受けさせられたという声も。

(会) 任用の基準に則り判断しているが、職場でのコミュニケーションは取っていく。適性検査を受けたから運転士になるというわけではない。

7項、乗務員休憩所の喫煙所について、環境の悪い場所が多いため、社員の意見を聞いた上で基準値をクリアする喫煙所の整備を行うこと。(仙台運輸区・宮城野運輸区・山形運輸区乗務員が出先で利用する喫煙所)

<回答>現行の設備で対応することとなる。

(組) 特に仙台駅で喫煙所がなく運輸区喫煙所は密になってしまっているという声が出ている。休憩時に一息つくことは仕事に臨むうえでも必要である。

(会) 法律に則っている。本社の基準でやっているのも難しいところもあるが、人の多い所を中心に整備をしているので理解をしてもらいたい。

8項、女性の夜間帯のワンマン乗務は、酔客等とのトラブルのリスクがあるため、改善すること。また必要によっては添乗等を行うこと。

<回答>ワンマン列車の設定については、お客さまのご利用状況等を勘案し決定しているところである。

(組) これまでも議論してきたが、特に繁忙期等は添乗も必要ではないか。701系は鎖錠が出来ないので車両改善できないか。

(会) 添乗に関しては職場ごとの判断となってしまう。職場でも言ってもらいたい。車両改善に関しては検討していく。

暴力行為や乗務員の安全の観点からも車両改善の必要性を強く訴えています！